

広報

第995号

# いながわ

7月

令和4年  
(2022年)



レスリング・アジア選手権、がんばれ!日本代表!(詳細は8ページ)

## 特集 地域の身近な相談相手

～民生委員・児童委員～

### TOPICS

- 新型コロナウイルス関連情報 ○ 9
- レスリング・年齢別 アジア選手権日本代表  
憧れの大舞台へ ○ 8
- 7月14日スタート!  
#猪名川町を知ってもらおう大作戦 ○ 10
- 瞬(ときめき) 竹内 賢治さん ○ 25
- いながわ特派員報告  
支え合いの輪の中で楽しく子育て  
～かわにしファミリーサポートセンター～ ○ 28



採れたて!猪名川町の夏野菜

# 地域の身近な相談相手

民生委員・児童委員



猪名川町の民生児童委員の皆さん



地区委員会内での交流



地域の清掃活動



地域の見守り



地区委員会の活動（高齢者疑似体験研修）



定例会



登校時の見守り活動



民生児童委員の啓発活動



民生児童協力委員との合同研修



他の地区委員会との合同研修



地区委員会の打ち合わせ

**民生児童委員とは？**

- ◇厚生労働大臣が委嘱している非常勤の地方公務員
- ◇地域の身近な相談相手
- ◇相談に応じた関係機関を紹介
- ◇任期は1期3年（令和4年12月から新しい任期）

皆さんの住んでいる地域に「民生委員・児童委員（以下、民生児童委員）」と呼ばれる人たちがいるのをご存じですか？  
今号では、地域住民に耳を傾け、福祉の担い手として活躍する民生児童委員をご紹介します。  
▽問合せ 福祉課（☎766・8701）

**安心して暮らせるように**

民生児童委員は、地域の皆さんが安心して暮らせるように、生活上の心配ごとや困りごと、医療や介護、子育ての不安などの相談や支援を行っています。中には、子どもや子育ての相談を専門に担当する主任児童委員もいます。いずれの委員も地域の身近な相談相手として、ときには相談内容に応じ、関係機関を紹介する「つなぎ役」を担っています。  
また、「最近見かけないな」、「どうしたんだろう」など、ご近所さんのちょっとした変化に気が付けるよう、地域での見守り活動を大切にしています。

**地域に根差した活動を**

現在、町内には59人の民生児童委員が活動しています。地域ごとの課題やニーズも異なるため、猪名川・白金・つつじが丘・中谷・六瀬の5つの地区委員会に分かれ、それぞれが地域に根差した活動を行っています。  
このほかにも、各地域内の「民生児童協力委員」や「福祉委員」など、多くのボランティアとも連携し、暮らしやすい地域を目指して取り組んでいます。

# 民生児童委員 INTERVIEW



猪名川地区  
友原 英仁さん

働いているときは、職場と自宅を往復するだけの生活でした。民生児童委員になり、散歩時に出会って話しかけたり挨拶する人が増え、人とのつながりを感じています。

地域のつながりは、災害が起こった時などに必要な力です。これからも所属する地区内の輪を広げて、日頃から地域の自治会や各種団体と協力し、住民の皆さんを見守り、手助けできる地域にしていきたいと思っています。



白金地区  
安武 雅子さん

活動を通じて、多くの地域の方々をはじめ委員同志の出会いもあり、その関わりの中で自身も成長させていただいていると感じます。白金地区では、地域住民に寄り添う活動のほかに、小学校での登下校見守りや中学校のコミュニティ・スクールへの参加など、子どもたちの学校生活の応援もできればと思っています。変化してゆく社会の中であたたかい地域づくりのお手伝いできれば嬉しいです。



つつじが丘地区  
前田 信子さん

始めは訪問活動をして、なんて声を掛けるか戸惑うこともありましたが、何度も足を運び、住民の方に心を開いてもらえたときは、やってよかったなと思う瞬間です。

相談を聞いて関係機関にお繋ぎするほかにも、地域のつながりを広げていくことも民生児童委員の役割のひとつです。皆さんがいきいきと暮らせるよう、人と人をつなげるお手伝いもしていきたいと思っています。



中谷地区  
伊藤 茂子さん

民生児童委員をしていて、しばらく顔を見ない住民の方がいると、「元気になっているかな」と少し不安な気持ちになることがあります。そんな中、自宅訪問や近所で出会ったときに、他愛もない話をして、帰り際に「またしゃべりに来てね～」と、ニコって笑ってくださる顔を見ることが1番嬉しいです。民生児童委員の活動は、何気ない日常生活の中に「暖かい気持ち」を咲かせてくれます。



六瀬地区  
井上 好美さん

民生児童委員の「み」の字も知らなかった私ですが、地域の人たちとの関わりや委員同士でのつながりができました。委員での活動は、いろいろな人から元気をもらえるステキなお仕事です。自宅訪問の対象者だけでなく、通りがかりに「こんにちは！お元気ですか」と、みんなが声を掛け合い、みんなで見守り合いができるような地域にしていきたいと思っています。



主任児童委員  
多田 千景さん

子育てに関する相談や就園前の親子広場で関わった子どもたち。今までたくさん子どもたちと出会う機会をいただきました。主任児童委員として、その子どもたちの成長を見守り、寄り添えることが何よりも嬉しいです。これからも、地域の中での何気ない日々の活動を通じて、「近所のおばちゃん」としてみんなの成長を楽しみながら見守り続けたいと思っています。

## 友愛訪問



65歳以上で1人暮らしの人や、75歳以上のみの世帯を中心に、ご自宅を訪問します。民生児童委員には守秘義務があり、個人情報を守られますので安心して相談することができます。

## 定例会



月1回の定例会を開催し、委員同士の交流や連携を深め、悩みを抱える人たちへの支援方法なども話し合います。また、委員としての知識を深めるために、研修会も行っています。

## 救命講習



地域住民の「もしも」に備え、応急手当の正しい知識と技術を身につけるため、心肺蘇生法やAEDの使い方などを学ぶ、救命講習を受講しています。

## 啓発活動



皆さんに民生児童委員のことを知ってもらい、理解を深めてもらうため、各種イベントや駅前で、活動内容が記載されているパンフレットを配布するなど、啓発活動を行っています。

## 「お元気ですかカード」を配布

友愛訪問の対象の人に、民生児童委員が配布しているのが「お元気ですかカード」です。何か困ったことや悩みごとがあれば、些細なことでも相談してみてください。また、地域によってはオリジナルのカードを配布しているので、デザインにも注目です。



民生児童委員の活動

# こんな困ったことはありませんか？

民生児童委員は、日々の暮らしで抱えている困りごとや不安を解決するために、関係機関への橋渡しも行います。次のチェックリストを参考にし、当てはまるものがあればお気軽にご相談ください。

- 介護や医療などの福祉サービスについて相談したい
- 近所に児童虐待や高齢者虐待だと思われる家庭がある
- 高齢になり、一人暮らしが不安なので話し相手がほしい
- 子育てのことで悩んでいて、誰かに相談したい
- 障がいのことについて、誰かに相談したい
- 知人に困りごとを抱えている人がいるが、自分ではどうすることもできない


当てはまる人は…

### 心配ごと相談



▷とき 毎月3回（担当は当番制、日程は24ページ「?の相談室」に掲載）  
▷ところ 日生住民センター、ふらっと六瀬、ゆうあいセンター

### 電話相談窓口



「私の地域の民生児童委員を教えてください」、「主任児童委員と話してみたい」など、下記の事務局までお問い合わせください。

兵庫県民生委員・児童委員キャラクター「兵庫版 ミンジー」

**猪名川町民生委員児童委員協議会**  
(社会福祉協議会内、☎ 764 - 5814)



福祉課  
菱井 清香 主査

民生児童委員と二人三脚で  
近年、少子高齢化や核家族化などの進行とともに、地域での人と人のつながりが薄れてきていると言われていきます。一方で、町の人口のうち3人に1人が65歳以上となり、ますます福祉サービスの支援や横のつながりの構築などが求められています。しかし、中には「どこに相談したらいいのかわからない」と利用を断念し、支援を受けられていないケースもあります。

こういった皆さんが抱える悩みや不安を把握することにも、行政の力だけでは限界があるので、身近な相談相手として活動されている民生児童委員の皆さんは、町にとっても大切な存在です。誰もが猪名川町で安心していつまでも住み続けることができるよう、今後ますます行政と民生児童委員との距離を縮め、二人三脚で取り組んでいきたいと思っています。



## 住民の皆さんの心の支えに



町民生委員児童委員協議会  
会長 堀口 初恵さん

私は、平成10年12月の改選の時、自治会長からの後押しもあり、民生児童委員になりました。以前、あるお母さんから「子どもに手を上げてしまい、どうしたらいいかわからない」と相談があり、私の子育て経験からできるアドバイスをしました。その後しばらく、お会いすることがなかったのですが心配していましたが、数年経ってから「あの時はありがとうございました」と、その親子が手を繋ぎながら、笑顔で会いに来てくれたことが印象に残っています。

私たち民生児童委員は、「少しでも皆さんの心の支えになれば」という思いで活動しています。また、これからも自治会や団体の方々、関係機関と協力しながら、誰もが安心して暮らすことができるまちの一助になるよう、委員一丸となって、取り組んでいきたいと思っています。

## 地域の皆さんの声



Aさん (70代女性)  
13年前に引っ越してきて、知らない土地で不安を抱えていた私を民生児童委員さんが気にかけてくれました。趣味のことや私の近況など、何気ないことを話しているうちに距離が縮まり、一緒に地域のサロンや日帰り旅行にも参加できるようになりました。私と地域をつないでくれて感謝の気持ちでいっぱいです。



Bさん (20代女性)  
子どもと一緒に何をして遊んだらいいのか分からず、このまま子育てしていけるのか不安に感じていました。たまたま参加した親子広場に、民生児童委員さんもいて、親身になって相談に乗っていただきました。その時に紹介してもらった子育てイベントでお友だちもでき、今では楽しく子育てすることができています。